

授業概要

幼稚園教育要領に基づき、「環境を通して行う教育」「遊びを通しての指導」等を踏まえた指導方法と5領域のねらい及び内容の関連について実践的に学び、指導計画を作成する能力を身につけることを指導する。一人ひとりの子どもの発達を見通した保育の展開を目指し、子どもの姿と指導計画に基づいた保育実践ができるようになるように指導する。乳幼児期の発達を踏まえ、実践を振り返ることを通して保育を改善することが重要であることを講義する。

授業計画

第1回	保育内容・保育方法の基本と理解
第2回	乳幼児期の発達と幼児教育・保育方法の特質
第3回	子ども理解とその方法
第4回	乳幼児期のふさわしい生活の展開
第5回	環境を通して行う教育
第6回	環境構成の実際
第7回	遊びを通しての指導
第8回	遊びと保育の関係
第9回	乳幼児期の遊びに対する援助
第10回	保育における個と集団の関係
第11回	発達の時期に応じた指導のあり方
第12回	保育計画の実際
第13回	短期指導計画について
第14回	指導計画案の作成
第15回	保育実践と指導計画
第16回	定期試験

到達目標

幼稚園教育要領を踏まえ、保育内容の方法における特質を理解する。
各領域(5領域)におけるねらい及び内容の関連を理解する。
子どもの発達を見通した保育の展開を目指し、子どもの実態に即した指導計画の作成に基づいた保育実践を行うことを理解する。

履修上の注意

幼稚園教諭免許取得に必要な科目であるため、教員免許取得の意識をもって臨むこと。

予習・復習

予習としては幼稚園教育要領、授業箇所のテキストを読む。
復習は授業を振り返り、教科書を読み重要事項をまとめる。

評価方法

授業内レポート 30%、発表 20%、学期末定期試験 50%

テキスト

- ・教科書名：実習まわるかりガイドブック
- ・著者名：船田鈴子、五十嵐淳子
- ・出版社名：大学図書出版
- ・出版年 (ISBN)：978-4-907166-48-9